

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長	河川課長 田中 悟	電話番号	0852-22-5195
----------	-----------	------	--------------

事務事業の名称	海岸管理事業		
目的	(1) 対象	海岸周辺住民	
	(2) 意図	防護、利用上における海岸の適正管理の一環として、海岸の適正利用の推進を図る。	
事業概要	適正な海岸利用を図るため、海岸占用許可における申請者への適切な指導と不法占用物件の許可化の推進、海岸巡視を行う。		

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名	海岸パトロール実施率	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	%
			取組目標値					
	式・定義	パトロール実施回数/海岸保全区域数×2	実績値	100.0				
			達成率	-	-	-	-	%
2	指標名		目標値					
			取組目標値					
	式・定義		実績値					
			達成率	-	-	-	-	%

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費(b) (千円)	0	0
うち一般財源 (千円)	0	0

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	③改善策を検討中
---------------------	----------

5. 評価時点での現状 (客観的事実・データなどに基づいた現状)

・海岸保全区域について、定期的なパトロールを行っている。

6. 成果があったこと (改善されたこと)

・海岸保全区域について、定期的なパトロールを行っている。

7. まだ残っている課題 (現状の何をどのように変更する必要があるのか)

①困っている「状況」

・定期的なパトロールの実施により、海岸の不法占用の有無を調査し、不法占用を発見した場合は許可申請又は撤去するよう指導する。

②困っている状況が発生している「原因」

・海岸延長が長い為、正規職員のみでパトロールを行うには限界がある。

③原因を解消するための「課題」

・囑託員による海岸パトロール員の増員や、地元ボランティアを含めた情報提供が必要である。

8. 今後の方向性 (課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方)

・定期的なパトロールの実施により、海岸の不法占用の有無を調査し、不法占用を発見した場合は許可申請又は撤去するよう指導する。

・課(室)内で事務事業評価の議論を行うにあたっては、本評価シートのほか、必要に応じて、「予算執行の実績並びに主要施策の成果」や既存の事業説明資料などを活用し、効果的・効果的に行ってください。

・上記「5. 評価時点での現状」、「6. 成果があったこと」、「7. まだ残っている課題」、及び「8. 今後の方向性」について、議論がしやすいように、「5. 評価時点での現状→6. 成果があったこと」、又は「5. 評価時点での現状→7. まだ残っている課題→8. 今後の方向性」が一連の流れとなるよう、わかりやすく、ストーリー性のあるシート作成に努めてください。

9. 追加評価 (任意記載)

--